



「開かれた学校」「地域での自立した生活」「安心登校・満足下校」

大切な3つのキーワードを柱に ~PTA 総会での学校長のあいさつ~

1. 開かれた学校

今年度は本校の特色である「きりとく八木節」を柱に、地域と繋がる学校づくりを推進します。その象徴として、7月14日(火)に県立移管10周年記念「田楽座」公演を開催し、日頃お世話になっている菱地域の方々をご招待します。プロの芸を共に楽しみ、地域と心の距離を縮める機会となればと思います。また、きりとく八木節を通じたPTA主催の「親子レクリエーション」や「秋祭り」といった新たな取り組みを大変頼もしく感じています。

2. 地域での自立した生活

私が目指す「開かれた学校」の先にあるゴールは、子どもたちの卒業後の「地域での自立した生活」です。ここでの自立とは、一人で何でもこなすことではありません。「周りの豊かなネットワークを十分に頼れている状態」が真の自立だと考えます。その第一歩は、地域の方々に子どもたちの存在や特性を知ってもらうことです。地域へ出て行く校外学習や桐特だよりでの教育活動の発信を通じ、地域の中に「顔見知りのネットワーク」を築いていきたいと思っています。

3. 安心登校・満足下校

毎日、子ども達が安心して登校し、保護者の皆様が笑顔で送り出せる学校。そして、学びや仲間との時間に満足して下校する学校。子どもたちが「明日もまた行きたい」と思える学校を目指します。

この3つのキーワードの実現に向け、教職員一同、心を一つに取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましても、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。 校長 齋藤 由香

校長先生!?

~保健集会~



全校集会では「健康診断の受け方」を学習しました。「鼻を診ますよ」、「ライトあてますよ」等、白衣を着た医師役の教員の話をよく聞き、落ち着いて順番を守りながら診断を受けることができました。



学習の様子

よ~い、どん!



【小学部】 図画工作、体育「50メートル走」



【中学部】 生活単元学習「地域めぐりをしよう」

